



日本ホース金具工業会

〒105-0004東京都港区新橋6-7-5 つゆきビル3階

TEL (03) 3578-8321 FAX (03) 3578-8322

URL <http://www.jhca.gr.jp> メールアドレス: JHCA@aurora.ocn.ne.jp

編集発行人 小島 研二

第150号

2019年

3月

平成30年度需給報告と今年度経済見通し

平成30年の日本経済ですが、7～9月期に自然災害が相次いだため個人消費や輸出が低迷し、実質国内総生産（GDP）が減少しましたが、緩やかな景気回復は続いております。しかしながら、米中貿易摩擦等の通商問題の動向が、世界経済に与える影響は予断を許さない状況となっております。

大手需要先である建設機械ですが、国内は20トン未満の中小型ショベルの排ガス規制猶予期限(平成29年8月31日)に関わる駆込み需要反動減の影響が出ておりましたが、10月より好転しています。海外は世界的な好景気に加え、資源価格の上昇から鉱山向け需要が増加しており、平成30年1～12月本体出荷額は、2兆4063億円で前年比8%増加しました。国内が8447億円（前年比94%）、輸出が1兆5616億円（同117%）でした。メインの油圧ショベルは国内2485億円（同86%）、輸出7582億円（同123%）、合計1兆67億円（同111%）、ミニショベルは国内885億円（同106%）、輸出2256億円（同110%）、合計3141億円（同109%）と好調でした。輸出先の12月の状況ですが、アジアが8カ月連続の増加、欧州が3カ月連続の増加、北米が16カ月連続の増加、中南米が2カ月連続の増加の全4地域が増加しました。自動車は、完成車検査問題の影響があったものの、国内、海外とも堅調に推移しました。1～12月の生産台数は973万台（前年比100%）、1～12月の国内販売台数は527万台（同101%）、輸出台数は482万台（同102%）でした。工作機械の1～12月の受注金額は1兆8158億円（前年比110%）で、内需は7503億円（同119%）、外需が1兆654億円（同105%）ですが、10月以降弱含みで対前年同月比がマイナスとなっております。当工業会の1～12月出荷実績は、産業用ゴムホースが500.2億円（前年比108%）、自動車用ゴムホースは76.9億円（同86%）、樹脂ホース79.3億円（同103%）、付属金具42.2億円（同103%）、合計では698.6億円（同104%）でした。仕向け先別では国内が657.1億円（前年比104%）、輸出が41.5億円（同108%）で輸出比率は5.9%でした。

今年度ですが、建設機械関連の国内は、安定した建設投資の継続と消費税増税前の駆け込み需要が想定され、輸出は引き続き北米、欧州、アジア向け等の需要が堅調に推移すると見込まれております。ここ2、3年需要を牽引してくれた工作機械や半導体製造装置は弱含みで推移しておりますが、日本全体としては需要業界ごとにまだら模様ながら引き続き緩やかな回復基調が続くものと期待されております。

ご参考までに、関連業界の平成30年度需給実績と日本建設機械工業会（建機工）が2月27日に発表した2019年度の需要予測を下記致します。建機工の需要予測は年度ベースで2019年4月～2020年3月が対象期間となっております。従って前年同期比B（%）の上期は確定値ですが、下期、年間は見込み値との比較となっております。

平成30年度 関連業界の需給実績

（単位：億円、千台） B=前年同期比

	上期		下期		年間	
		B(%)		B(%)		B(%)
日本ホース金具工業会(出荷金額)						
産業用ゴムホース	241.4	107	258.8	109	500.2	108
自動車用ゴムホース	44.1	105	32.8	69	76.9	86
樹脂ホース	39.3	103	40.1	102	79.3	103
付属金具	22.2	110	20.0	96	42.2	103
合計	346.9	106	351.7	102	698.6	104
日本建設機械工業会(暦年ベース)						
国内(本体出荷金額)	3,863.6	88	4,583.7	99	8,447.2	94
輸出(本体出荷金額)	7,978.9	122	7,636.7	113	15,615.5	117
合計	11,842.4	109	12,220.4	107	24,062.8	108
日本自動車工業会						
生産(台数)	4,859.9	100	4,868.6	101	9,728.5	100
販売(台数)国内	2,732.5	98	2,539.6	104	5,272.1	101
輸出	2,381.6	107	2,435.9	98	4,817.5	102
合計	5,114.1	102	4,975.5	101	10,089.6	102
日本工作機械工業会						
内需(受注金額)	3,837.4	134	3,666.0	107	7,503.4	119
外需(受注金額)	5,803.0	122	4,851.3	90	10,654.3	105
合計	9,640.5	126	8,517.3	97	18,157.7	110

2019年度 建設機械工業会需要予測(2019年4月～2020年3月)

(単位：億円)

	上期予測		下期予測		年度予測	
		B(%)		B(%)		B(%)
国内(本体出荷金額)	4,266	111	4,578	98	8,844	104
(内、油圧ショベル)	1,427	122	1,386	99	2,813	109
(内、ミニショベル)	428	105	460	96	888	100
(内、ショベル系合計)	1,855	118	1,846	98	3,701	107
輸出(本体出荷金額)	7,733	102	8,325	101	16,058	101
(内、油圧ショベル)	3,678	100	4,056	101	7,734	101
(内、ミニショベル)	1,105	103	1,225	101	2,330	102
(内、ショベル系合計)	4,783	101	5,281	101	10,064	101
総 合 計	11,999	105	12,903	100	24,902	102
(内、油圧ショベル)	5,105	105	5,442	100	10,547	103
(内、ミニショベル)	1,533	104	1,685	100	3,218	101
(内、ショベル系合計)	6,638	105	7,127	100	13,765	102